

# 事務局説明資料

## ～ 1 1月以降の普及啓発の取組と議題～

2019年4月26日  
内閣府 知的財産戦略推進事務局

「経営をデザインする」HPにて、シートの活用例及びシートの実例を新たに21事例公表済み（2019年4月26日現在）

- 企業における活用例 **12者**  
(計**13者**)
- 企業支援者による活用例 **2者**
- アワードにおける活用例 **1者**
- 団体における活用例 **3者**  
+ 企業 **3者**



**作成した経営デザインシートとともに**

- ・ 経営デザインシートの用途
- ・ 作成プロセス
- ・ 活用した効果・感想

**を活用例として公表**

- 企業における活用例
  - 大和合金株式会社 [活用例\(PDF\)](#) / [作成したシート\(PDF\)](#)
  - 株式会社エドロック沖縄 [作成したシート\(PDF\)](#)
  - キヤノン株式会社 [活用例\(PDF\)](#)
  - 株式会社テクノシステム [活用例\(PDF\)](#) / [作成したシート\(1\)\(PDF\)](#) / [作成したシート\(2\)\(PDF\)](#) / [作成したシート\(3\)\(PDF\)](#) / [作成したシート\(4\)\(PDF\)](#)
  - 株式会社JINS [活用例\(PDF\)](#) / [作成したシート\(PDF\)](#)
  - 株式会社ウフル [活用例\(PDF\)](#) / [作成したシート\(PDF\)](#)
  - 株式会社コプロス [活用例\(PDF\)](#) / [作成したシート\(PDF\)](#)
  - 宝養生資材株式会社 [活用例\(PDF\)](#) / [作成したシート\(PDF\)](#)
  - 川谷瀬翁株式会社 [活用例\(PDF\)](#) / [作成したシート\(PDF\)](#)
  - 株式会社システムツワン [活用例\(PDF\)](#) / [作成したシート\(PDF\)](#)
  - 株式会社グーン [活用例\(PDF\)](#) / [作成したシート\(PDF\)](#)
  - 株式会社宮本工業所 [活用例\(PDF\)](#) / [作成したシート\(PDF\)](#)
- 企業支援者による活用例
  - きら(乳)銀行/丸高工業 [活用例\(PDF\)](#) / [作成したシート\(PDF\)](#)
  - 長野県信用組合/株式会社高松製作所/株式会社共進 [活用例\(PDF\)](#) / [作成したシート\(PDF\)](#) / [作成したシート\(PDF\)](#)
- アワードにおける活用例
  - 東京ビジネスデザインアワード [活用例\(PDF\)](#)
- 団体による活用例
  - 日本ケーブルテレビ連盟
  - 業界団体としての活用 [活用例\(PDF\)](#) / [作成したシート\(PDF\)](#)
  - 個社における活用 [活用例\(PDF\)](#) / [作成したシート\(PDF\)](#)
  - Future Center Alliance Japan [活用例\(PDF\)](#)
  - (一社)ビジネスモデルイノベーション協会 [活用例\(PDF\)](#)



## 株式会社ジンスにおける活用例

### 得られたアイデアを統合による事業整理

新事業の構築において社内外の関係者から得られたアイデアを一つにまとめるツールとして活用

#### ◆作成プロセス

##### STEP1：ディスカッションする

- ・社内外の関係者と新事業についてディスカッションする

##### STEP2：書き出してみる

- ・得られたアイデアや意見を書き出してみて、ストーリーのつながりに落としこむ

##### STEP3：振り返ってみる

- ・自分が大事にしているポイントがどこなのか記載内容を振り返ってみる

### 経営デザインシートを活用した感想・効果

- ・新規事業のプロジェクトマネジメントはビジョンや目指す社会像などの等の上流から、資源調達方法などの下流まで縦断してつなげて整理していく必要がある。その際に、社内外、多くの関係者人と相談するが、各人の意見やアイデアを1つのシートへと統合し、つながりを出すことに活用できるシートだと感じた。
- ・大事だと思っていることを棚卸ができ、思考のリソース配分の整理することができた。

## 株式会社コプロスにおける活用例

### 社員への気づきの誘導と、事業承継に向けた方向性の整合

社員へ課題感の整理と解決策の検討を促すために活用。また、今後の目指す方向性を次期社長から現社長（実父）へ説明を作成されたシートを用い実施

#### ◆作成プロセス

##### STEP1：書き出す

- ・これまでの事業を整理する
- ・これからの課題を洗い出す

##### STEP2：ディスカッションする

- ・社内担当者と、課題感の整理整頓および解決策の検討を実施

##### STEP3：シートを記載する

- ・ディスカッション結果をふまえシートをブラッシュアップする



作成関係者：次期経営者

### 経営デザインシートを活用した感想・効果

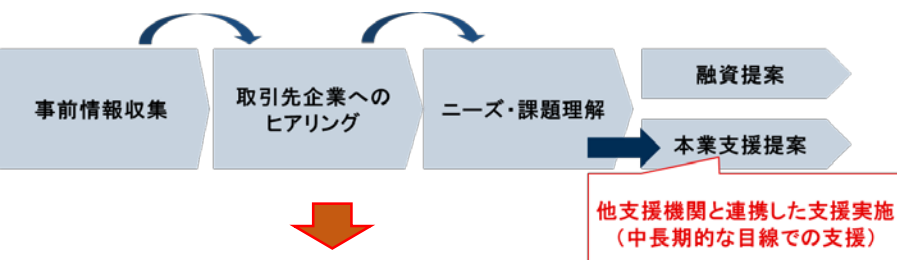
- ・【気づきの誘導】作業担当社員と共に課題感の整理整頓と解決策を検討する中で、これまでの仕組みを大きく変えないと、現状は変わらないことを認識させ、社員たちから「AI・ICTの活用」という意見や、『人不足の時代において、お客様重視はもちろん重要だが、「ESの上でのCS」を実現したい』という想いを引き出すことができた。
- ・【一覧性による焦点の絞り込み・説明の簡略化】社内では社長と社員という立場を取っているが、2人で話すときは良くも・悪くも『親子』が出てしまい議論が脱線することがある。一枚のシートを目前に議論したことで、焦点を絞り込み、自社の現状としては突飛な「機械の自動化」というアイデアも比較的スムーズに受け入れられた。

## きらぼし銀行における活用例

### 伴走型支援での取り組み

#### 取り組み内容

- 優良企業として認知される取引先企業に対して、知財の観点から中長期的なリスク対策・成長機会獲得に向けた支援提案の創出に取り組んだ。
- 平成29年度は、経営大賞等を受賞した優良企業として認知される取引先企業に対して、当行としての支援策提案にあたり、知財の観点から中長期的なリスク対策・成長機会獲得に向けた支援提案の創出に取り組んだ。

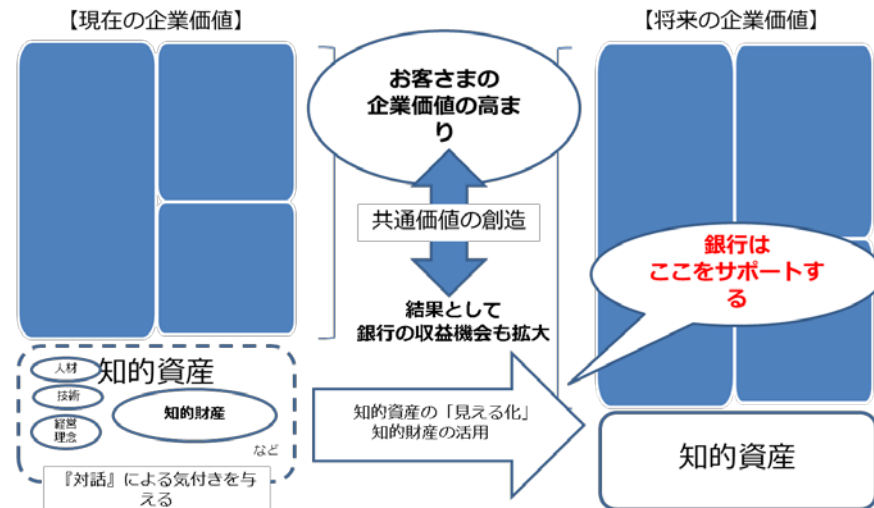


平成30年度  
お客さまと一緒に経営デザインシートを作成

### 経営デザインシートを活用した感想・効果

- 当行は「対話」を通じて、お客さまの理解を深めて課題を共有し、課題解決に向けた提案を行うことで、お客さまと共通価値を創造していくことを目指している。
- 経営デザインシートは、お客さまが描く将来像を具現化するために必要な戦略や課題解決策をお客さまと一緒に考えて、具体的な形で落とし込み、実行するためのツールとして大変有効である。

知的資産の中でも知的財産は企業の成長（将来キャッシュフローを生む）の源泉となっている。





## 日本ケーブルテレビ連盟における活用

### 業界をあげた人材育成施策としての取り組み

日本ケーブルテレビ連盟は業界をあげた人材育成施策に取り組んでおり、2017年より、トップマネジメント層向けの「経営者塾」もスタート。「2018年経営者塾」では、経営デザインシートをプログラムの一環として取り入れ、全国各地から経営者13人が参加。

#### ■第1回（2018/11/16）プログラム

「経営をデザインする～経営デザインシートによる経営の持続性強化～」の説明



12月末の提出〆切まで、各種補助シートも活用しつつ、各社内でディスカッションの上、シートを完成



#### ■第3回（2019/2/1）プログラム

検討プロセスに関するアドバイスと、評価のフィードバックをした後、グループワークにて、シートの発表とディスカッションを実施。



### 3社のシート公表



#### A社における活用例

近未来の環境変化を踏まえて経営方針を定める

#### B社における活用例

これまでを振り返り、将来を描く

#### C社における活用例

想定される未来への対応のための自己革新

## 東京ビジネスデザインアワードにおける活用

### 企業とデザイナーの意識合わせ

テーマ審査

⇒ 提案二次審査 → **デザイナーと企業担当者によるワークショップ**

⇒ 提案最終審査

【ワークショップ（90分）】

- ・ 経営デザインシートを拡大印刷し、付箋を多数用意
- ・ デザイナーと企業担当者が一緒になって、これから（将来）の構想と、これからに向けてどうするか、を付箋に書き出しながら議論。経営デザインシートを有効活用。



東京ビジネスデザインアワードとは、東京都内のものづくり中小企業と優れた課題解決力・提案力を併せ持つデザイナーとが協働することを目的とした、企業参加型のデザイン・事業提案コンペティション【主催：東京都 企画・運営：公益財団法人 日本デザイン振興会】

### 経営デザインシートを活用したワークショップの感想・効果

- ・ 会社の強み、現在の状況の洗い出し、目指す方向が共有でき、とても有意義だった
- ・ 現在と未来の在り方を言葉に落とし込む作業が勉強になった
- ・ 書き出すことで、お互いに頭の整理ができ、将来像をイメージしやすくなった
- ・ 企業とデザイナーが同じテーマについて、話し、深める、発見する機会になってよかった

# 普及啓発に向けた取組（1）

## セミナー・ワークショップ等（内閣府職員が講師を務めたもの・登壇したもの）

	日時	開催地	定員	対象者
中国財務局	5月20日(月)	広島	100名	金融機関向け
東海財務局	5月14日(月)	名古屋	100名	金融機関向け
未来のわが社をデザインするワークショップ	3月19日(火)	大阪	60名	企業経営者・経営層/支援機関・金融機関・行政機関/BMIA会員等
関東財務局	3月18日(月)	埼玉	40名	職員向け
知財金融フォーラム	3月4日(木)	東京	150名	金融機関向け
WICI Japan統合報告セミナー	1月10日(木)、31日(木)、2月20日(水)	東京	—	会員、一般
生存戦略デザインワークショップ	2月15日(金)	名古屋	24名	一般
FCAJワークショップ	2月14日(木)	東京	40名	会員
ビジネスモデルイノベーション協会(BMIA)	2月10日(日)	東京	100名	会員
【知的資産経営WEEK】 「知的資産の活用が『永く愛される企業』を創る！！」	2月6日(水)	東京	75名	中小企業経営、支援者、金融機関、行政機関、支援団体係者、その他知的資産経営に関心のある方
近畿財務局	1月28日(月)	大阪	40名	金融機関向け
日本青年会議所 京都会議	1月18日(金)、19日(土)	京都	400名	日本青年会議所会員
【知的資産経営WEEK】 経営をデザインする	1月16日(水)	東京	200名	技術士(一般募集あり)
エグゼクティブ知的財産時事懇談会	12月11日(水)	東京	—	日本知財学会の法人会員・学会役員等
生存戦略デザインシンポジウム	12月11日(火)	名古屋	90名	一般
東京ビジネスデザインアワード	12月11日(水)	東京	20名	企業、デザイナー
東京理科大学MOTオープンハウス	11月24日(土)	東京	80名	一般



## ◆経営デザインシート簡易版公表（１月）

将来構想のキャッチフレーズ

これまで  
どうだった？

資源

ビジネスモデル

提供価値  
（誰に・何を）

課題

20\_\_年には  
こうしたい！

資源

ビジネスモデル

提供価値  
（どんな相手に・何を）

外部環境

20\_\_年に向けていまからどうするか

【ワークショップ等で活用】



## ◆経営デザインシート活用セミナー（2019年2月28日）

～これからの経営・価値を生み出すしくみのデザイン～

企業（大企業・中小企業・スタートアップ）の経営層・経営企画部門・新規事業部門の方や企業支援者など150名以上が参加



### 【基調講演】

価値をデザインする～そのツールとしての「経営デザインシート」の可能性～

（弁護士法人内田・鮫島法務事務所 パートナー 鮫島正洋氏）

特許庁のデザイン経営の取組み（特許庁 CDO 特許技監 嶋野邦彦氏）

### 【事例紹介】

ケース1：新規事業を着想するツールとしての活用

（株式会社ジンス JINS MEME事業部 事業統括リーダー Think Labプロジェクト 井上一鷹氏）

ケース2：自社の強みを再定義するツールとしての活用（株式会社ウフル 知財戦略責任者 谷口将仁氏）

ケース3：事業承継の対話ツールとしての活用（株式会社コプロス 取締役 宮崎隆司氏）

### 【講演・ワーク】

経営デザインシートの中核をなすビジネスモデルを図解で考える（近藤哲朗氏・PwCコンサルティング合同会社）

### 【パネルディスカッション】

経営デザインシート活用の広がり

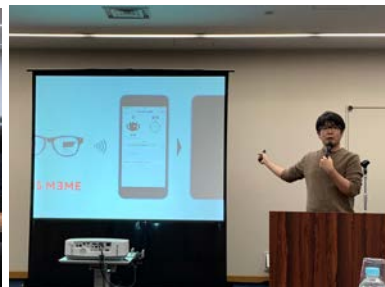
[金融機関の視点] 株式会社きらぼし銀行 常務執行役員 強瀬理一氏

[投資家の視点] 株式会社日本ベル投資研究所 代表取締役 主席アナリスト 鈴木行生氏

[支援者の視点] 合同会社ゆわく 代表社員 大山雅己氏（中小企業基盤整備機構 事業承継コーディネーター）

[デザイナーの視点] ヒロタデザインスタジオ 代表 廣田尚子氏

モデレータ：内閣府 知的財産戦略推進事務局 局長 住田孝之



## ◆経営デザインシートのロゴマーク作成



- 経営デザインシートで未来が描き出されていくイメージを、樹木から萌え出る若葉とし、デザインを描く羽ペンとキャンバスとして表現
- これからの経営がこれまでのもの以上に明るくなるイメージで、若葉の色は左から右へ明るくなるようグラデーション
- 経営デザインシートは価値 (Value) をデザインするツールであることから、“V”の字を全体構図のモチーフとした

デザイン：施井 泰平 氏（スタートバーン株式会社代表取締役）

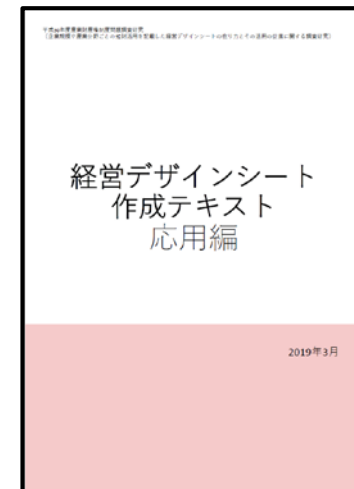
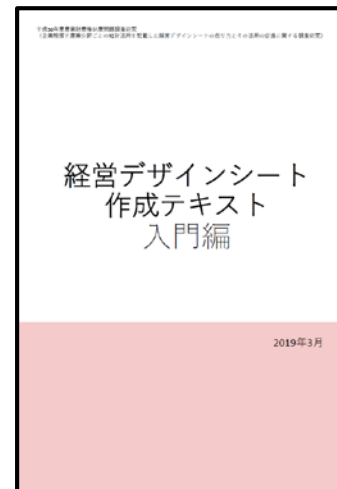
## ◆経営デザインシート作成のためのテキスト公表（2019年4月）

### 【入門編】

- ・ 経営デザインシートを理解する
- ・ 価値を生み出すしくみを書き出す

### 【応用編】

- ・ 価値を生み出すしくみを具現化してみる



## ◆経営デザインシートのリデザインを課題とした、学生対象のデザインコンペ

- ・ 一層描きやすい、描いてみたくなる経営デザインシートになるよう、シートをデザインしてもらおう
- ・ 対象は美術やデザインを学んでいる学生（大学院生、大学生、専門学校生）

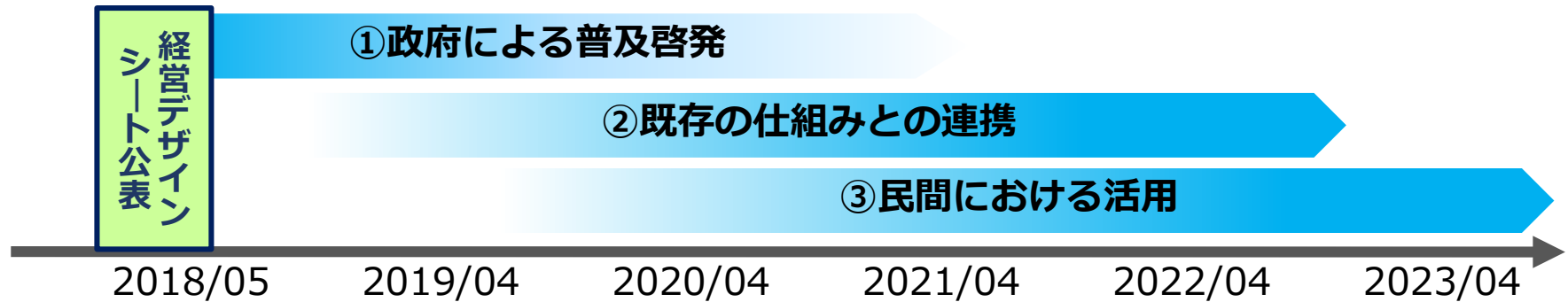
⇒2019年4月19日より募集開始

- 選定した審査員が、提出された作品の審査を行い、受賞作品を決定
- 表彰式を開催して対象者を表彰
- 受賞作品は、今後「経営デザインシート」を使用したい者が自由に使用できるようにするとともに、経営デザインシートの普及啓発業務に使用

### 【目的】

- ① シートのUI向上による経営デザインの促進
- ② 経営デザインシートの認知の裾野の拡大
- ③ 構想人材の育成





## ① 政府による普及啓発

### 【着手済み】

- ◆金融庁、経済産業省、特許庁、中小企業庁と連携し、普及啓発
- ◆経営デザインシートの簡易版作成（2019年1月）と活用
- ◆経営デザインシート活用セミナーの開催（2019年2月28日）
- ◆経営デザインシートの作成事例の収集（随時・2019年4月26日現在21事例公表）

### 【今後の取組予定】

- ◆経営デザインシートの学生限定デザインコンペの開催（2019年4月募集開始、10月表彰式開催予定）
- ◆経営デザインシートのファン・ネットワークの組織化
- ◆経営デザインシートの作成補助ツールの開発（アプリ開発等）





## ② 既存の仕組みとの連携／③民間における活用の方向性

### 【企業における活用】

- ◆経営ストーリー・事業構成の構想
- ◆自社の強みの再認識
- ◆取締役会における社内取締役と社外取締役の対話
- ◆事業承継の対話
- ◆新規事業の構想
- ◆社内・社外（金融機関，投資家等）との対話
- ◆他者との連携促進（オープン・イノベーションの促進）
- ◆人材の育成（経営マインドの醸成）
- ◆採用における自己PR（エントリーシート等としての活用）

### 【企業支援における活用】

- ◆金融機関における本業支援・事業性評価等
- ◆ビジネスマッチング
- ◆公的支援（補助金等）における支援側と被支援者側との対話

### 【大学等における活用】

- ◆資格試験の学習用の教材
- ◆大学・ビジネススクールにおけるビジネスプランニング演習の教材

### 【その他の活用】

- ◆自治体等における地域振興のプランニング
- ◆各種表彰制度の審査書類等
- ◆自組織の将来構想

**【議題1】** 今後、経営デザインシートの活用を促進していくにあたり、ネットワークをどのように維持・拡大していくべきか  
(経営デザインシートの普及・定着の担い手となる組織体はどのようなものが適切であるか)

ex. 新しい組織を立ち上げる（社団法人〇〇等）  
既存の特定の組織に担ってもらう  
既存の2以上の組織から構成される協議会を形成する

**【議題2】** 今後、経営デザインシートを普及啓発していくにあたって、さらに取り組むべきことはないか